

令和2年10月9日(金)まで  
各種証明書類と合わせて提出してください

提出日 令和 年 月 日

## 家族状況等申告書

学科  
専攻

コース

学年 年

学籍番号

給付金申請者氏名(自署)

### 提出書類(共通)確認欄

項番	該当者	チェック欄	提出書類	発行機関等
1	申請者と生計を一とする世帯全員分	<input type="checkbox"/> 添付済	住民票の写し	市区町村役場
2	給与所得者 公的年金受給者 事業所得(自営・農業等)のある者 配当・不動産・雑所得のある者	<input type="checkbox"/> 添付済	令和2年度(令和元年度)の 所得証明書	市区町村役場

※ 所得証明書は、所得がある場合はパート・アルバイト等であっても「就学者・15歳未満・専業主婦・無職者も含め全員分」を提出する必要があります。ただし、前年(令和元年)に所得のない者で、収入がないため申告をしていない場合は、別紙4の「無収入申立書」による提出が可能です。

### 提出書類(特別事由)確認欄

以下の事項について「はい」または「いいえ」のいずれかを○で囲み、「はい」の場合は提出書類を添付してください。  
なお、この確認欄により申請者の家族状況等を把握したうえで選考を行いますので、正しく記入してください。

項番	家計(生計を一とする世帯)状況等	回答		提出書類	発行機関等
1	無収入であり、収入がないため申告をしていない者がいる(就学者・15歳未満・専業主婦等を含む)	いいえ	はい	無収入申立書(様式4)	別紙(様式4)を記入
2	給与所得者で前年または今年に就職・転職した者(パート等を含む)	いいえ	はい	収入見込み証明書(年額で賞与の有無が記載されているもの)	勤務先
3	雇用保険基本手当(失業給付)受給者がいる	いいえ	はい	雇用保険受給資格者証の写し	ハローワーク
4	児童手当(旧子ども手当)受給世帯である	いいえ	はい	児童手当認定通知書の写し	市区町村役場 (※公務員は勤務先)
5	児童扶養手当受給世帯である	いいえ	はい	児童扶養手当受給証の写し	市区町村役場
6	特別児童扶養手当受給世帯である	いいえ	はい	特別児童扶養手当証書の写し	市区町村役場
7	遺族基礎年金、障害者年金の受給(4月・10月からの受給予定者を含む)者がいる	いいえ	はい	年金振込通知書(ハガキ)等の写し(年金受給者全員分)	日本年金機構等
8	事業所得(自営・農業等)により収入を得ている者がいる	いいえ	はい	確定申告書(控)の写し	税務署
9	転作奨励金等の交付を受けている者がいる	いいえ	はい	所得補償交付金等、転作奨励金の支給額がわかるもの	農協 市区町村役場
10	申請者(学生本人)の他に就学者がいる	いいえ	はい	兄弟姉妹等の授業料免除状況等(在学)証明願(様式5)	別紙(様式5)を 就学者のいる学校に 作成依頼

11	申請者が給付型の奨学金を受給している	いいえ	はい	奨学金決定通知書の写し（申請前年度1年間に実際に受けた額、申請年度の受給（見込）額がわかるもの）	給付者等
12	母子・父子世帯である	いいえ	はい		
13	障害者（申請者本人を含む）がいる、または要介護3以上の認定を受けている者がいる	いいえ	はい	身体障害者手帳等の写し 介護保険被保険者証写し	市区町村役場
14	生活保護法による扶助費受給世帯である	いいえ	はい	保護決定（変更）通知書の写し	福祉事務所
15	主たる学資負担者（家計支持者）が別居している世帯である	いいえ	はい	別居のために支出する直近3ヶ月間の家賃及び光熱水道費の金額を証明できるもの（領収書等）	勤務先 家主等
16	雇用継続給付（高齢雇用継続給付・育児休業給付・介護休業給付）受給者がいる	いいえ	はい	高齢雇用継続給付支給決定通知書、育児休業給付金支給決定通知書、介護休業給付金支給決定通知書の写し	勤務先 ハローワーク
17	親戚・知人等からの援助や養育費等を受けている世帯である	いいえ	はい	援助者等の署名押印による援助額の年額を記載した申立書（様式任意）	援助者等
18	傷病手当受給者がいる	いいえ	はい	傷病手当金支給決定通知書の写し	全国健康保険協会等
19	被爆者健康管理手当受給者がいる	いいえ	はい	被爆者健康管理手当証の写し	市区町村役場

以下の事項について、授業料の各期の納期前6ヶ月以内で該当するかどうかを確認のうえ、「はい」または「いいえ」のいずれかを○で囲んでください。また、「はい」の場合は提出書類を添付してください。

項番	家計（生計を一とする世帯）状況等	回答		提出書類	発行機関等
1	申請前6ヶ月以内に退職した者がいる	いいえ	はい	退職及び退職金支給証明書 退職金所得源泉徴収票写し	勤務先
2	6ヶ月以上にわたり療養中若しくは療養を要する者がいる（介護保険法により、要介護認定を受けている者がいる世帯を含む）	いいえ	はい	医師等の証明書及び申請前6ヶ月間に経常的に支出している金額を証明できる書類（領収書等）	病院 看護人 薬局 介護サービス提供事業者
3	保険金を受け取った者がいる	いいえ	はい	保険金支払い通知書の写し	保健会社等
4	資産の譲渡を受けた者がいる	いいえ	はい	確定申告書（控）の写し または売買契約書の写し	税務署
5	山林所得があった者がいる	いいえ	はい	確定申告書（控）の写し	税務署
6	その他の臨時的所得があった者がいる	いいえ	はい	受領額がわかるもの	税務署
7	授業料納付期限前6ヶ月（新入生は1年）以内に学生若しくは学資負担者が風水害等の災害、盗難等の被害を受けた世帯	いいえ	はい	罹（被）災証明書または盗難届の証明書（届出受理番号等）	消防署・市区町村役場 または警察署
8	授業料納付期限前6ヶ月以内（新入学生については入学前1年以内）に学資負担者が死亡した世帯	いいえ	はい	戸籍（除籍）謄本または死亡を証明する書類	市区町村役場等

令和2年10月9日(金)まで  
提出してください

# 家庭調書

※ 太枠内のみ記入をしてください

申請者名		学籍番号		提出日		令和 年 月 日					
続柄	氏名	年齢	職業	給与収入 千円	給与外所得 千円	※学校記入欄 (控除金額) 千円	※学校記入欄 (所得金額) 千円	就学者のみ記入			
								学校種別	学校名	学年	通学区分
本人			高専学生	千円	千円	千円	千円	国立	鶴岡高専	年	自宅 自宅外
父				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
母				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
				千円	千円	千円	千円				自宅 自宅外
計				千円	千円	千円	千円				

臨時所得 ※退職金・退職一時金・保険金・資産譲渡・山林所得・その他 ( )	
所得年月日 年 月 日	金額 千円
主たる家計支持者が無職・失職の場合の生活費の出所 ( ) 就業見込 ※ 有 ・ 無	
申請者本人が給付型奨学金(返還不要の奨学金)を貰っている場合	年額 千円

## 以下学校記入欄

特別の事情	特別控除額	特別の事情	特別控除額	
(1) 母子・父子家庭	千円	(3) 障害者のいる世帯	千円	
(2) 就学者のいる世帯		(4) 長期療養者のいる世帯	千円	
①小学校児童 ( 人)		(5) 主たる学資負担者(家計支持者)が別居している世帯	千円	
②中学校生徒 ( 人)		(6) 火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯	千円	
③公立高等学校等 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		(7) 父母以外の者で収入を得ている者のいる世帯	千円	
④私立高等学校等 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		(8) 本人を対象とする控除 ・自宅通学 ・自宅外通学	千円	
⑤国・公立高等専門学校学生 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人) ※前年度所業料免除 全額・半額・無		総計	千円	
⑥私立高等専門学校学生 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		認定	(a) 総所得金額	千円
⑦国・公立大学学生 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人) ※前年度所業料免除 全額・半額・無			(b) 奨学金	千円
⑧私立大学学生 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)			(c) アルバイト	千円
⑨国・公立専修学校高等課程生徒 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)			(d) 特別控除額	千円
⑩私立専修学校高等課程生徒 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		認定総所得金額 (a + b + c - d)	千円	
⑪国・公立専修学校専門課程生徒 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		家族数 ( 人)		
⑫私立専修学校専門課程生徒 ・自宅通学 ( 人) ・自宅外通学 ( 人)		全額	基準額 ( 千円)	
	千円		家計評価額	千円
		半額	基準額 ( 千円)	
			家計評価額	千円
		学業成績		



## 兄弟姉妹等の在学及び就学状況等証明書

証明を依頼する者（貴学に就学している者）

学部・学科・専攻等名 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_ 年 学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名（自署） \_\_\_\_\_

次の者の奨学金等を申請するため、下記事項について証明願います。

高専名	鶴岡工業高等専門学校
学科・専攻	
学年・コース	年 _____ コース _____
氏名	
申請者との続柄	

### 記

1. 通学状況  自宅  自宅外

2. 設置者区分

設置区分	<input type="checkbox"/> 国立	学校種別	<input type="checkbox"/> 大学・短期大学	<input type="checkbox"/> 専修学校（専門課程）
	<input type="checkbox"/> 公立		<input type="checkbox"/> 高等専門学校	<input type="checkbox"/> 専修学校（高等課程）
	<input type="checkbox"/> 私立		<input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 中等教育学校（後期課程）
			<input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	

3. 前年度(令和元年度)授業料免除等実施状況（国立学校のみ記入願います）

前期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請なし	免除額 _____ 円
後期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請なし	免除額 _____ 円

授業料年額 \_\_\_\_\_ 円

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学 校 名 \_\_\_\_\_

所 在 地 \_\_\_\_\_

連 絡 先 \_\_\_\_\_

担当者役職・氏名等 \_\_\_\_\_ (印)

※証明する方は事務担当者で結構です。